

できる・できる・できる



校訓：「自主・友愛・飛躍」

令和6年3月13日
No. 65 (第193号)
長崎市立戸町中学校

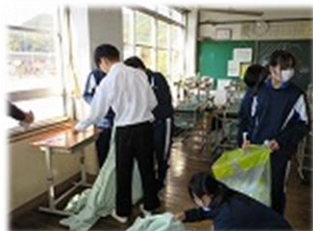
文責 校長 大橋 功

<https://www.nagasaki-city.ed.jp/tomachi-j/>

お世話になった学び舎をピカピカに

11日(月)に、3年生全員で、お世話になった教室や廊下、ベタ箱やトイレの隅々をきれいに掃除しました。中には、何度も窓ガラスを磨き上げる生徒。また、椅子の足裏にこびり付いたゴミを雑巾でこすりながら丁寧に取っている生徒、掲示物を一枚一枚はぎ取る生徒等々、笑顔で磨き上げるその姿に感謝すると同時に、巣立ちの 때가 まじかにある寂しさも感じました。

3年生のみなさん、学び舎を美しく磨いてくれてありがとうございました。清掃の様子を一部ですが写真でご紹介します。(〇〇)ノ



友達との思い出を刻む球技大会

学び舎をピカピカに磨いた後は、思い出づくりの一つとなる「球技大会(ドッジボール)」です。学年の先生方も一緒に参加していました。卒業式を間近に控えて、生徒たちよりも運動不足の先生たちの方がケガをしないかとハラハラしました。(^-^;)

ボールを元気いっぱいに入れて3年生の姿を見ていると、これまでとは違う緊張感のほぐれた力みを感じない表情があると同時に、体育館いっぱいに生徒たちの歓声が響き渡っていました。

球技大会の様子を一部ですが写真でご紹介します。(〇〇)ノ



9年間の感謝を込めて“いただきます！”

12日（火）が、3年生にとって最後の給食となりました。これまで、9年間に渡って生徒たちの健康と成長を考え、毎日提供してきた学校給食。

中学校生活最初の2年間は、コロナ禍の影響で、全員が黒板を向いての「黙食」でした。

そのような中、苦手なおかずや食物アレルギー等で食べることができなかったり、逆に、好き嫌いがなく、おかわりして食べた人もいたことでしょう。

昨日の最後の給食は、各学級“友だちの輪”になって楽しく食べました。生徒たちはもちろん先生方の表情もほころんでいました。3年生最後の給食の様子を一部ですが写真でご紹介します。



心の種

今回のテーマは「もうすぐ巣立ちの時」です。

本日の予行練習で見せた3年生一人一人の表情はとても素敵で、自分の力でしっかりと羽ばたく準備はできていると、確信する場面が随所にありました。また、在校生も本番さながらに、決して手を抜くことなく、先輩たちの門出に花を添えようと丁寧に行いました。



いよいよ明日、3年生91名が、中学校生活で学んだことを糧とし、それぞれの新天地へと巣立ちます。



本校生徒作品：「便利さのメリット・デメリット」について考える作品（3月5日（火）長崎新聞より）

「便利」の中に問題点が潜む 峯 天太

皆さんは、「便利」とは何かと聞かれたとき、どんなことを思い浮かべますか。ほとんどの人は「便利は良いもの」と思うでしょう。しかし私は、便利であっても問題点が潜んでいると考えています。

一つ目は車の自動運転です。便利な点として挙げられるのは、接触や衝突といった交通事故の防止が可能ということです。これはもちろんいいことですが、逆に問題点もあります。自動運転は、スマホやパソコンと同じくインターネットに接続して通信しているため、ハッキングされ悪用されたり、通信障害が生じたりする可能性があり、注意が必要です。

二つ目は交流サイト（SNS）です。普段利用しているSNSには、交友関係が広がりプライベートから仕事まで幅広く活用できる良さがありますが、いろいろなデマ情報が流れたりコミュニケーションのすれ違いが起きたりして、時には犯罪にまで発展する可能性があるため、とても危険です。このように、「便利」の中には問題点が潜んでいる恐れがあります。自分の生活上の便利さを、もう一度見つめ直してすごしてみてもいいのでしょうか。

「自分で書く」にも良い面が 山下 心歌

「便利」の悪い面をすぐに思い浮かべることができるでしょうか。

親は便利であることを喜びます。だから私も、便利が良いことで不便が悪いことだと思っていました。でも、よく考えてみてください。本当に便利とは良いことなのでしょうか。

私は家でもよくスマートフィンを使うのですが、検索をするとき、指で打ったり言葉を話しかけたりして文字入力するところができますよね。学校でも指で打つか、声を使うかです。パソコンやスマートフォンを使うとき、早くできるので便利です。

でも、大人になって直筆のサインがいるようになったとき、字がきたなくて恥ずかしくなるのは自分です。つまり、パソコンなどを使う時間も大切ですが、自分の字でしっかり書くことも大切だと考えるのです。

「便利」にはたくさんの良い面がありますが、「本当に便利かな」や「便利だけこのやり方でやってみようか」など、別の視点で物事を考えてみるのもいいと思いませんか。そうして、もっと自分の見る世界を広げてみるのもいいと思います。